

## みんなの寄付 2021 年冬期募集 活動完了報告

### 《概要》

申請内容：フルート二本とピアノのコンサートの開催

タイトル：「Moderne Musik für zwei Flöten und Klavier」

日時：2021 年 2 月 21 日（日）19 時開演

会場：スペース Do(新大久保ダク 地下 1 階)

チケット：2500 円(事前予約制)

出演者：宮川彩音(フルート)、北爪千尋(フルート)、須田陽(ピアノ、作曲)

演奏曲：5つの小品 (D.ショスタコーヴィッチ作曲)

カノン風ソナチネ (P.ヒンデミット作曲)

水の戯れ (C.ドビュッシー作曲)

冬音 ～2つのフルートとピアノのための～ (須田陽作曲) ※初演

葉のいろどり (須田陽作曲) ※アンコール

### 《報告および成果》

「みんなの寄付」のご支援により、無事コンサートを開催することができました。

2020 年 10 月に群馬県高崎市で 1 回目のコンサートを行い多くの好評をいただいたため、今回は東京で 2 回目の開催となりました。当日は、学生や音楽関係者、主婦など 20 代～80 代まで幅広い方にご来場いただきました。

本コンサートでは、出演者である須田陽さんの曲をメインとし、近現代の作曲家であるパウル・ヒンデミット氏、アストル・ピアソラ氏、ショスタコーヴィッチ氏などの曲を選曲しました。須田陽さんは指揮が専門ですが作曲もされているので、今回のコンサートのために新曲を依頼しました。須田陽さんの新作「冬音」は、「ご本人がイメージする冬」が「音」になっている曲です。雪に対するワクワク感、また少し不安な雰囲気もあり、独特な美しさがある曲でした。お客様からはとても好評で「須田さんの曲が 1 番よかった」というお声も頂戴しました。

現在は直接会場に行かなくてもコンサートに参加できる『オンラインコンサート』の普及が進んでいる中、あえて『生のコンサート』の開催にこだわりました。

実際のコンサートでは新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用や入口での検温、消毒を徹底するとともに、直接の金銭のやりとりをなくすために電子チケットや事前振込を採用しました。その甲斐あってか、「とてもいいコンサートだった」「やはり生のコンサートはいいですね」「選曲が良かった。面白かった」等々、お客様から多くの好評をいただくことができました。

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中での開催ということもあり難しい面もありましたが、お客さんに喜んでいただくことが出来、コンサートを開催して良かったと心から思います。今回のコンサートを機に、今後も積極的にコンサートを企画し開催していきたいと考えており、そのために日々前向きに精進して参ります。

《今後の課題について》

今回は、コロナ禍での開催ということもあり、普段行っているコンサートに比べて集客に苦労しました。感染防止のため座席数を減らしての開催だったので、より多くのお客様を入れるのは難しかったということもありますが、日ごろより知名度を向上させることが大事だと感じました。

今後の課題として、すでに Twitter、Facebook に公演の動画や演奏会の案内等を載せて宣伝活動しておりますが、今後私たちの演奏を聴いたことがない方たちにもコンサートに足を運んでもらうにはどうしたらいいかをもう少し考え、工夫していきたいです。

